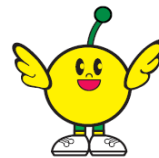




福島明成高校が「インターハイ2017 南東北総体」のCM撮影を行いました！



取材日：平成29年5月17日（水）

福島県立福島明成高校

暖かい日射しの中、「インターハイ 2017 南東北総体」ミニドラマとテレビCMの撮影が行われました。

全国から福島県に訪れる選手・監督、保護者、観客の方々に対して、歓迎と応援の気持ちを草花装飾で表そうという活動です。生徒たちは1年ほど前から栽培に取りかかり、競技会場周辺に設置するサルビアやマリーゴールドなど、850個のプランターを作成しています。

福島県内の草花装飾活動をしている高校を代表して、福島明成高校草花専攻班の生徒たちがCMに出演しました。撮影の後、生物生産科3年生草花専攻班班長の林龍司君と施設園芸コース担当教諭の齋藤裕太先生がインタビューに答えてくれました。

○草花栽培の魅力はどのようなところですか。また、草花装飾活動をどのような気持ちで行っていますか。

林君：草花専攻班では、草花栽培を種の状態から行っているため草花が芽を出した時やきれいに咲いた時の喜びはとても大きいです。このことが草花栽培で最大の魅力だと思います。

福島県を訪れてくださった選手・監督、観光客のみなさんや地域の方々に喜んでもらえるような草花装飾となるよう心がけています。私たちが作ったプランターもぜひ見てください。お待ちしております。

○草花装飾の活動を通してどのような事を学んで欲しいですか。

齋藤先生：草花は生産者だけでなく、その草花を見て楽しんでくれる人々がいるからこそ生産者としての価値があると考えています。今回、プランター製作を通してより一層「誰かに喜んでもらいたい。」という気持ちが生徒たちに強く芽生えてくれたらと願っています。



「インターハイ2017 南東北総体」ミニドラマ・テレビCM・ラジオCMが放映されます！

高校生最大のスポーツの祭典であるインターハイの告知CMが完成しました。“インターハイ2017 南東北総体”「待ってるよ、自称、次期日本代表。」には福島・山形・宮城の開催3県の高校生が出演しています。各県に来県する選手・監督、観客のみなさんを「おもてなし」の心でお迎えするための高校生たちの姿が収められています。真剣な中にも楽しんで準備をする高校生たちのオフショットも満載です。

それぞれの立場で活躍している高校生の熱い思いを感じてください。



2017年インターハイ テレビCM 南東北編（60秒）ができました！

2017年06月19日 インターハイ(ミニドラマ・テレビCM・ラジオCM)

「待ってるよ、自称、次期日本代表。」の撮影は山形・宮城・福島の開催3県の現役高校生たちが出演！ 真剣な中にも楽しんで準備をする高校生たちのオフショットも満載！

読売新聞ブランド企画部ホームページ

→ <http://pr-yomiuri.com/topic/gallery>

【 読売新聞 CM ギャラリー 】



南東北インターハイ公式ホームページ

→ <http://2017sotai.jp>

【 南東北インターハイ 】

新着情報 6月26日掲載

29南東北カウントダウンリレー in 福島

今回のカウントダウン「絆リレー」は

6/10 磐城第一高校 6/13 東日本国際大学附属昌平高校 6/16 いわき秀英高校
6/20 ふたば未来学園高校 6/23 相馬高校 6/27 相馬東高校 6/30 原町高校 の7校です。

磐城第一高校推進委員会の皆さん(6/10)



福島県磐城第一高等学校では、いわき市で開催される「自転車競技（トラック）」を中心に、本県でインターハイが開催されることを積極的に広報活動してきました。昨年の秋に開催された文化祭『撫子祭』では展示ブースを設け、多くの方にこの大会について知って頂くことができました。もう2か月を切っていますが、これからも積極的に広報活動を行っていきます。

福島県磐城第一高等学校についてはHPをご覧ください→ <http://www.iwaki1-h.ed.jp>

東日本国際大学附属昌平高校推進委員会の皆さん(6/13)



東日本国際大学附属昌平高等学校では、夏季に行われるインターハイに向けて昨年度から行ってきたPR活動を、今年度もより一層強化して行ってきたいと思っています。特に校内発行の「昌平ニュース」記事に掲載全校生徒や保護者にもPR活動をしていきたいと思っています。また校門前には昨年同様のぼり旗を掲げ声かけも行ってきたいと思っています。

いわき秀英高校推進委員会の皆さん(6/16)



いわき秀英高等学校では、生徒会総会等を中心に広報活動をしてきました。インターハイまであとわずかになりましたが、これからも呼びかけを行い、より多くの人に知ってもらうことで、選手が全力をだせる大会にするために、委員全員で協力して活動していきます。

ふたば未来学園高校推進委員会の皆さん(6/20)



私達は体育祭や学年集会で南東北インターハイのPR活動を行ってきました。またサッカー部が毎朝行っている朝の挨拶運動の時にも、横断幕を掲げてPRしてきました。今まで以上にPR活動を行い盛り上げていきます。

相馬高校推進委員会の皆さん(6/23)



南東北インターハイまで、あと5週間。相馬高校では、生徒全員で大会を盛り上げていこうと思います。

そのためにも、それぞれの部が出場できるよう毎日遅くまで練習に励んでいます。その結果や如何に… ?!

相馬東高校推進委員会の皆さん(6/27)



いよいよ、あと1か月になりました！

相馬東高校の推進委員会では、校内スポーツ大会や公開文化祭で、全校生徒や地域のみなさんに向けてPR活動を行ってきました。私たちの相双地区では実施競技がないのですが、だからこそ地域の方々に南東北インターハイをPRして、盛り上げていきたいと思っています！

原町高校推進委員会の皆さん(6/30)



私たちは南東北インターハイを応援している原町高校です。福島県で行われるのは39年ぶりということで活動にも応援する私たちにも力が入ります。大会まであとわずかですが、原高生一丸となって声を出し続けます。この日のために、今も苦しい練習に向き合っている高校生が全国から集まります。私たち推進委員も大会成功のために力を発揮します。

是非、皆さんも直接、大会会場まで【来て】・【見て】・【感じて】一緒に盛り上げましょう。



繋がる絆 魅せる僕らの若力

問い合わせ先 福島県教育庁健康教育課全国高校総体推進室
〒960-8043 福島市中町8番2号 県自治会館3階 Tel: 024 (521) 8672